



平成29年度

第5回まなびあいサロン

テーマ：『お子さんの社会自立・参加のために』

アドバイザー：中学部主事 寺井 寛 先生

12月4日（月）に、本校中学部の寺井寛先生を囲んで、「お子さんの社会自立・参加のために」というテーマで第5回まなびあいサロンを開催しました。

今回は、お子さんの年齢が0歳から中学生までの保護者や、きこえ子育てサークルの方など10名が参加してくださいました。

寺井先生からは、「社会自立・参加のために必要なことを一緒に考えましょう。」と言うことで、参加者の皆さんに質問形式で答えてもらいながら、やりとりをする中でまなびあつた会になりました。

自立するとは？
自分で伝えられる力をつけるためには？

自分の収入で
生きていくこと

身の回りのことが自分で
できるようになること

困った状況をつく
ってみる

言葉を覚える

自立とは、依存先や助けてくれる人を増やすこと。

子どもの心が動いたときに、
言葉を伝えてあげる。
言葉の数=心が動く経験
×繰り返し



ありのままの私が子を受け止める。
「聞こえない自分が好き」と思える子どもは、自信がもてるようになる。

子どもの主張を聞いて、共感することが大切。
子どもと 感情の交流、感動の共有をする。

参加者の感想

- ★伝えたい、話したい、という子どもの気持ちを尊重できるように、よりそっていきたいです。
- ★毎日の生活の中で、本人の気持ちに合ったタイミングで共感の声かけやサインなどをしていきたいと思いました。
- ★周りの人がきこえない障がいに向かい、受け入れることが大事だと思いました。